



桐生ロータリークラブ週報

2008年

国際ロータリー第2840地区 2008-2009年度 国際ロータリーのテーマ



Make Dreams Real

R.I 会長 李 東 建 (D. K. Lee)

善意というものがいいなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前 原 勝 樹

会長 武田 博之 幹事 松島 宏明

クラブ会報・広報委員会 大友 一之・竹内 康雄・木村 滋洸・肥塚 俊成

9月1日号

第2664回例会

(8月25日(月) 第3例会)

歓迎

国際ロータリー第2840地区 松倉 紘洋ガバナー 公式訪問

- | | |
|---------------|---|
| 1. 点鐘 | 6. 幹事報告 |
| 2. 国歌斉唱 | 7. 委員会報告 |
| 3. ロータリーソング斉唱 | 8. ガバナー講話 国際ロータリー第2840地区
ガバナー 松倉 紘洋君 |
| 4. 来訪者紹介 | 9. 点鐘 |
| 5. 会長の時間 | |

ようこそビジター

〈国際ロータリー第2840地区 ガバナー〉
松倉 紘洋君
〈群馬第2分区(A) ガバナー補佐〉
町田 裕一君

会長の時間

今年の夏は、早くから、真夏日、猛暑日続いてましたがこの数日、急に秋を思わせる涼しい日々となっていました。本日は松倉紘洋ガバナーの公式訪問、会員一同心より歓迎申し上げます。

松倉ガバナーは富岡ロータリークラブに入会して25年、団魂の世代かと思います。本年の2008-2009年度RI会長李東建氏のテーマ「夢をかたちに」となっています。世界中のこども達に対する強いメッセージと思われます。松倉ガバナーも光嚴寺の住職であるとともに、2つの保育園の総苑長をされ、こども達との強いつながりを持っていてこども達への思いが強いと思います。私も小児科医として40数年、世界中のこども達の環境問題、戦争その他複雑な心の問題など強く関心を持っています。さしあたりボリオ撲滅を含めAIDS問題等にも協力できればと思ったらしています。

また町田ガバナー補佐にもご出席頂き、先日の御指導のもとに本日の公式訪問を進めていきたいと思います。

この1週間の動きですが、前例会18日の恒例家族合同納涼会では、いろいろお世話をになり楽しく過ごすことが出来ました。23日(土)は、ロータリー財團セミナーが高崎で朝10時から開催され、国際奉仕委員長竹内靖博君と共に出席し

てきました。ロータリーの基盤である財團活動についてあらためて認識させられました。これからロータリー活動に役立てていきたいと思いました。

幹事報告

- RID2840地区より、昨年度「ミャンマー災害」「中国・四川省地震災害」被災者救援義捐金につきまして、ミャンマー災害につきましては、御礼・報告。中国・四川省地震災害につきましては、国連難民高等弁務官事務所より、感謝状並びに領収証が届いたそうです。
- ロータリー米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」が届いております。
- 日本てんかん協会より「からっかぜ」が届いております。
- 館林RCより創立50周年記念誌が届いております。
- 桐生南、桐生赤城、伊勢崎中央の各RCよりクラブ現況報告書が届いております。当クラブの現況報告書も出来上がりましたので、本日例会場入口にて配布しております。
- 桐生南、桐生西、桐生赤城、足利東の各RCより週報到着。
- 本日例会終了後大広間にて写真撮影を行ないますので皆様よろしくお願い致します。

例会場 桐生俱楽部 TEL45-1513 例会日 毎月曜日 12:30PM

ホームページ <http://www.kiryu-rc.org>

メール info@kiryu-rc.org

委員会報告

出席委員会

本日の出席(平成20年8月25日)：総員67名・出席45名

ニコニコボックス

国際ロータリー第2840地区ガバナー 松倉紘洋様・国際ロータリー第2840地区ガバナー補佐 町田裕一様／吉野一郎君・疋田博之君・館 盛治君・松島宏明君…ガバナーをお迎えして／疋田博之君…町田ガバナー補佐をお迎えして／佐々木裕君…先日は、藤江篤会員に家内が大変お世話になりました。佐藤富三君…誕生祝／吉野一郎君・阿部高久君・山崎一順君・疋田博之君・竹内康雄君・前原正一君・金子篤郎君・山口正夫君・佐々木裕君・坪井良廣君・堀 明君・前原 勝君・岸田信克君・松島宏明君・野間義弘君・吉野雅比古君・前原勝良君・本田雄一郎君・川村 隆君・村田勝俊君・須永博之君・大友一之君・澤田匡宏君・吉田和夫君・竹内靖博君・山上達也君…写真を戴きました。

米山奨学委員会

藤井 征夫会員 30,000円

卓話



「ガバナー講話」

国際ロータリー第2840地区 ガバナー
松倉 紘 洋 君

本日は伝統ある桐生クラブを初めて訪問させていただきました。貴クラブには前原先生を迎えてクラブを結成したこともありまして大変お世話になっております。さて、私が富岡へ参りましたのは昭和46年でありまして、ちょうどその年はローターアクト結成の年で、私の老人ホームで奉仕活動について相談に来られたのがロータリークラブとのかわりの始めでした。当時は45名くらいのアクトがありまして、たいへん活力がありました。またその時は独り者でしたが、一人ではお寺も老人ホームの両方でもは無理だと思っていたのですが、そのアクトの活動の中妻と知り合いました。しかし、それから数十年後に富岡クラブの会長になった時には、アクトは壊滅状態になってしまって、これは何とかしなければと思っているときに富岡でライラ研修が開催されました。地元クラブということでは十数名を研修に参加させて、そこからローターアクトに加入をさせて再出発をしました。その中には私の長女もあります。こうやって今日まで参りますと、お寺だけでは得ることのできないつながりが生まれ、このロータリーのつながりは私の宝物だと思っています。

さて、ロータリーの活動の中で役職を受けることは避けられないものです。私はお寺の修行に永平寺へ参りました。最初2か月はいろいろな基本の作法を学びますが、中でも食事作法は最も重要でした。そして、基本が終わりますと役職と名前を付けられまして、下積みとしての修行が始まります。このとき、この役職を断ることはできません。それを禪の世界では『任に當たって他に譲り難し』という言葉で表現します。与えられた仕事が自分に相応しいかどうかではなく、与えられた仕事は一心不乱に努めるという教える如く、私もガバナー職に精進して参りたいと思っております。

さて、昨年9月にガバナーエレクト事務所を開設し、年内はスタッフやガバナー補佐との打合せですが、年が明けますとRIのガバナー教育が始まります。今年は1月12日に33名の日本のガバナーエレクトとともにアメリカ・サンディエゴで開催される国際協議会、6日間の集中講義へと旅立ちました。

ロータリーは減少していると思われがちですが、実は世界レベルではクラブ数も会員数も増えておりまして、世界中の534地区からエレクトと配偶者が1千人以上、そしてRI会長始め研修リーダーやスタッフをあわせて約1,400人が集いました。

まず感激したことは、ホテルに到着した時に最初にお迎えて下さったのはSAAの藤川氏でした。何と33名のガバナーエレクトの顔と名前を全部覚えておられて、にこやかに一人一人にお声を掛けて迎えて下さったことです。また、翌朝は翌朝で、9時の研修開始時に一人一人に声をかけらることで参加者の健康状態と出席状況に気を配っていました。研修は毎日席が指定されて変わりますので、

常に緊張感があるのですが、皆さん笑顔を絶やさず、なかなか言葉も通じない中でも常に友好ムードで研修は行われ、夜は男性はタキシード、女性の配偶者は和装での晩餐会です。これらの研修や行事を通して、SAAの方々が慣れない参加者を常に励ましてくださったことは大変素晴らしいものだと感激いたしました。

この国際協議会の中で一番盛り上がったのは、韓国初のRI会長李東建氏からRIテーマ『夢をかたちに』が発表されたセレモニーでした。李会長は1996年にガバナーを務め、在任中に何と32のクラブを創り、1,800人の会員増強を成し遂げた方です。このテーマに決定した理由は、李会長が一日3万人もの5歳未満の子供達が、本来なら防ぐことが出来る理由で亡くなっている事実を知り、何とかしなければと考えたからだそうです。この後に行われた日本人ガバナーの分科会では、私達には何ができるかと相当悩みました。

そして、

1. ロータリーの心と原点を大切にしよう
2. 魅力あるクラブ創りに邁進しよう
3. 魅力あるロータリアンになろう

という、三つの目標をたてました。

1について。最近のロータリーでは、会員増強と拡大が叫ばれていますが、会員増強が必要であっても拡大という事については疑問を抱いております。この事について、最後に講演をされた矢野年度の時のRI会長ビチャイ・ラタクル氏が大変感動的なスピーチをされ大喝采を受けました。その内容は『『職業分類』『職業倫理』『職業奉仕』をベースに『クラブ奉仕』を重んじるという基本に帰らなければいけない。』と言ふものです。

2についてですが、魅力あるクラブを「美しい村」の話に例えると、最初から美しい村などなく村人が美しくしようと思うから美しくなります。桐生クラブも同じです。メンバーがクラブに愛を感じ、どうしたら良いクラブになるかを考えることから魅力あるクラブになっていくと思います。そして、ロータリーバッジをつけるだけで、ペテンランも新人も、地位も立場もなく交流できるのはロータリー最大のメリットです。私は7/1に高輪プリンスホテルで行われた全国会議の翌日、ガバナーになった記念に何か心に残ることをしようと、帝國ホテルで開催される東京クラブの例会にマークをいたしました。このようにバッジ一つでどこでもマークできる、勇気をもってこのメリットを活かしていただきたいと思います。

3についてですが、魅力あるロータリアンであるために、私は3つの『かける』運動を提案しました。

それは

『笑顔で話しかける』『気にかける』『肩に手をかける』です。この事を心にかけて和やかなクラブ創りに、そして退会防止に努めて戴ければと思います。

最後に数値目標をご説明いたします。会員増強は純増1名です。増やすのであれば是非クラブを理解する方を推薦していただきたい。なお新会員推薦者にスponサーpinをお贈りしています。またボリオチャレンジ拠金を1人24\$とさせていただきましたが、財団への年次寄付100\$の他に更に24\$では重すぎるのではという事で、地区の財団の継越金から一人14\$ご負担出来る事になりました。従いまして皆様には1人10\$の拠金をお願い致します。最後に11月8日に開催されます地区大会のご案内をさせて頂きます。1,100人入ります富岡かぶら文化ホールを一杯にして、地区的最大の行事を立派に務めさせていただきたいと思います。地区内会員2千人から1千人ですので、半数を超える多数のご参加をお願い申し上げます。本日はご静聴ありがとうございました。



お知らせ

[次回例会予告] 9月8日(月)卓話

・善行青少年表彰 (新世代奉仕委員会担当)

群馬大学工学部長 宝田 恭之様

「善行青少年表彰によせて」